

科目名	マネジメント・リテラシー I						
英語科目		ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n) を参照				
開講期	春学期集中	開講学部等	経営学部	配当年次	1 年次	単位数	2 単位
教員名	宮永 健太郎						

### 授業概要／Course outline

みなさんはこれから4年間、京都産業大学経営学部でマネジメントについて学び、“統合的なマネジメント能力”を身につけて卒業していくこととなる。ここで言う“統合的なマネジメント能力”とは、高い専門性と、諸領域を横断する知識や能力、視点、あるいは経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）を結びつけ、イノベーションを通じて組織の発展・変革と社会の進化を促進する能力を指している。

本科目では、統合的なマネジメント能力の基盤となる思考のうちの1つ、“社会思考”を身につけるべく、マネジメントの現状や課題、あるべき姿について、より広く社会や経済の視点から考えるための基礎的なリテラシーを学習してもらう。具体的には、企業をとりまく社会や経済の状況、あるいはNPO・NGO、社会的企業、政府といった組織に関する基礎知識などの学習を通じて、統合的なマネジメント能力を育てていくのに不可欠な“社会思考のマネジメント（social management）”という考え方を身につけてもらう。

本科目は経営学部の必修科目である。経営学部に入学者が大学を卒業して学位を取得するには、必ず本科目を履修して単位を取得しなければならないので、十分注意すること。

### 授業形態、授業方法等／Course form・type

#### 【授業形態】

遠隔授業（オンデマンド授業）

#### 【授業方法】

講義

- ・ICTを活用した授業（形態：遠隔教育（ビデオ・オン・デマンド等）／フルラーニング科目／moodle）
- ・「講義動画の視聴」および「確認小テスト（後述）」は、大学のオンライン学習支援システムであるMoodleからアクセスできる。
- ・動画配信はMicrosoft Streamを使用する。

### 授業内容・授業計画／Course description・plan

※本科目は集中講義科目・遠隔授業だが、授業が行われる週の火曜日1限目（9:00）から学習できるようにする。そしてその講義内容について、同じ週の日曜日の23:59を締切とする確認小テスト（Moodle上で実施）を受験する、というサイクルで設計する。

#### 第1回 オリエンテーション

統合的なマネジメント能力の基盤となる思考のうちの1つ、“社会思考”に関して基礎的なイントロダクションを行い、本科目の全体目的を学んでもらう。また併せて、本科目のガイダンスも行う。

#### 第2回 社会思考のマネジメントとは何か

マネジメントの現状や課題を把握するのに重要な“社会思考のマネジメント”という概念を説明し、その中身や背景、目的や担い手といったテーマについて、ごく大まかに理解してもらう。

#### 第3回 社会思考のマネジメントの背景（1）：経済問題

社会思考のマネジメントの背景の1つである経済問題について、経済のグローバル化を中心に概要を説明する。

#### 第4回 社会思考のマネジメントの背景（2）：社会問題

社会思考のマネジメントの背景の1つである社会問題について、人口減少問題を中心に概要を説明する。

#### 第5回～第6回 社会思考のマネジメントの背景（3）：環境問題

社会思考のマネジメントの背景の1つである環境問題について、ごみ問題や地球温暖化問題などを例に概要を説明する。

#### 第7回 社会思考のマネジメントが目指す社会

社会思考のマネジメントが直面する課題、あるいは社会思考のマネジメントが目指すべき社会ビジョンを考えるうえで重要な、“持続可能な発展（sustainable development）”という概念について説明する。

#### 第8回～第9回 社会思考のマネジメントの担い手（1）：企業

企業という主体およびその活動について、社会思考のマネジメントという視点から、基礎的な知識を学んでもらう。

#### 第10回～第11回 社会思考のマネジメントの担い手（2）：NPO・NGO

社会思考のマネジメントのあり方を考えるうえで重要なNPO・NGOという主体とその活動について、基礎的な知識を学んでもらう。

#### 第12回 社会思考のマネジメントの担い手（3）：社会的企業

社会思考のマネジメントのあり方を考えるうえで最近注目されている“社会的企業”という主体とその活動について、基礎的な知識を学んでもらう。

### 第13回～第14回 社会思考のマネジメントの担い手（4）：政府

社会思考のマネジメントという考え方が、政府という主体やその活動とどのように関わっているのか／関わるべきなのかについて、基礎的な知識を学んでもらう。

### 第15回 全体とりまとめと振り返り

これまでの講義を振り返り、学習内容を整理する。加えて、本科目の学習内容が、他の科目と今後どのようにつながっていくのかを説明する。

※各回の具体的な内容は、第1回目の講義で説明する。

### 事前・事後学修／Preparation and assignments

事前学修：前回の講義で学んだ内容を、レジュメで復習しておく。

事後学修：毎回確認小テスト（後述）が課されるので（第1回を除く）、それに備えて学習を行なったうえで、確認小テストを受験する。

※履修要項では、90分の授業に対し事前・事後学習が180分必要とされている。

### 授業の到達目標／Expected outcome

- ・統合的なマネジメント能力の基盤となる思考の1つである「社会思考」を身につけること。
- ・「社会思考のマネジメント（social management）」の中身や背景、目的や担い手について、具体的かつ包括的に把握できるようになること。

### 身につく資質・能力／Competencies to be attained

- |         |                        |
|---------|------------------------|
| ・ 思考力   | 専門知識・専門技能              |
| ・ 幅広い教養 | 【経営学部 マネジメント学科】        |
| ・ 倫理性   | ・ 戦略と組織の基本知識           |
|         | ・ 基礎的なマネジメント力          |
|         | ・ マーケティングとイノベーションの基礎知識 |
|         | ・ アカウンタビリティとガバナンスの基礎知識 |

### 履修上の注意／Special notes, cautions

- ・すでに述べたように、本科目は経営学部の必修科目である。経営学部に入學した学生が大学を卒業して学位を取得するには、必ず本科目を履修して単位を取得しなければならないので、十分注意すること。
- ・その他注意点については、第1回の講義動画で詳しく説明する。

### 評価方法／Evaluation

#### ①確認小テスト（40%）

毎回の講義後に課される（第1回・第15回を除く）。Moodleにログインして、どこでもPCやタブレットを使って受けることができる。テストの内容や受験方法は、第1回の講義動画で詳しく説明する。

#### ②期末（定期）試験（60%）

期末試験期間内に、試験会場（指定された教室）で受験する。受験しなかった場合は学修を棄権したものと評価する。

### 教材／Text and materials

教科書：

具承桓 編著『マネジメント・リテラシー（第2版）』白桃書房、2022年

参考書：

講義中に指示する。

### 質問や相談の方法／Instructor contact

研究室：第4研究室棟207

オフィスアワー：木曜日昼休み（12:15-13:15）、金曜日3限（13:15-14:45）

連絡先：第1回レジュメに記載するメールアドレス